Contents

新しい移動図書館 『あじさい号』がやってくる!!



さいたま市西区にある清酒の製造販売会社「株式会社 小山本家酒造」から、創業210周年を記念して、 本市に移動図書館車を寄贈していただきました。

平成30(2018)年7月、同社代表者の小山会長から清水市長に目録が贈呈されました。その後、市内 の自動車車体製作会社で車両の製作が行われ、平成31(2019)年3月に本市に納車されました。 新しい移動図書館車は、3月19日(火)から市内を運行します。ぜひご利用ください。



『あじさい号』の愛称は 子どもたちの案から選ばれました

新しい移動図書館車の愛称の案は、平成30(2018) 年10月から11月までの期間に、さいたま市内の小中学 校、高校、特別支援学校の児童生徒から募集しました。 応募総数139件の中から、さいたま市教育委員会に



設置した「さいたま市移動図書館車 愛称選考委員会」で選考を行った結 果、『あじさい号』に決定しました。



株式会社 小山本家酒造のご紹介

創業者・小山屋又兵衛は、兵庫県播磨町出身で、酒 の本場・神戸市灘で杜氏として酒造りの技を習得。徳 川11代将軍家斉の頃、関東に居を移し、当初はさい たま市南区の借蔵で創業しました。その後、西区指扇 の地に酒造りに適した良質な水を発見すると、文化5 (1808) 年8月に現在の小山本家酒造の所在地に酒蔵 を建設。以来210年にわたり地域の人々と共に歩み、 出荷量東日本第1位の酒蔵に成長しました。

5月7日(火) 5月7日(火) 5月1日(水) 5月7日(火) 10月1日(水) 10月1日(

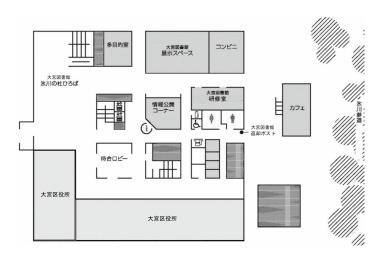
1973年に大宮区高鼻町に開館してから46年間の長い歴史を持つ大宮図書館は、2019年5月7日(火)、大宮区役所新庁舎(地下1階地上6階)の1階~3階に移転開館します。市民会館おおみやの南側、氷川参道と山丸公園に面しており、大宮駅とさいたま新都心駅の両駅から徒歩15分程度の場所です。

さいたま市図書館としては初めての指定管理者制度 が導入され、株式会社図書館流通センター、株式会社 小学館集英社プロダクションが運営します。

新しい大宮図書館に、ぜひご来館ください。



外観イメージ



1階(予定図)

1階

市民の作品展示、PR展示などに利用できる「展示スペース」、会議や研修、ワークショップなどができる「研修室」があります。これらの予約制スペースは、『さいたま市公共施設予約システム』ホームページ※(https://saitama.rsv.ws-scs.jp/web/index.jsp)から予約することができます。

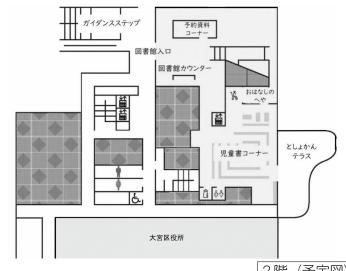
建物東側のサブエントランスには、図書館の返却ポストがあります。5月7日(火)夜以降、図書館閉館時の資料の返却はこちらにお願いします。

建物敷地内の氷川参道側にはカフェが併設され、<つろぎの時間を演出します。

2階

絵本、読みもの、調べものなど、さまざまな児童書や紙芝居を取り揃えています。「おはなしのへや」では、おはなし会を開催します。ベビーカー置き場もありますので、小さいお子様の来館時にはぜひご利用ください。

閲覧席は、フロア南側のスペースに、桜の花びらを モチーフにしたテーブル席や、窓際に面した席があり ます。また、屋外には開放的な「としょかんテラス」 もあります。天気の良い日には外に出て気持ち良い日 光を浴びながらの読書もおすすめです。



2階(予定図)

3階

一般向けの図書や新聞・雑誌コーナー、視聴覚資料コーナー、中高生向け資料を集めたYAコーナーがあります。

「レファレンスカウンター」では、スタッフが本に関する相談や調査のサポートをします。

フロア中央には、その生涯の多くを旧大宮市で過ご した歌人・大西民子の関連資料や、さいたま市ゆかり の作家の資料を展示した、「文学資料コーナー」があり ます。

2階から3階に上がる階段沿いにある3つの開放型スペース「ステップリビング」は、読書だけでなく、コミュニケーションの場としてもご利用いただけます。

予約なしで利用できる閲覧席は、窓際3方向に面しています。氷川参道や周辺の木々を見渡せる気持ちの良い空間です。

予約制の閲覧席としては、持参したテキストや図書館の本を使用して学習ができる「学習支援室」(120席)、コンセント付の閲覧席「スタディコーナー」(19席)、新聞記事などを検索できるデータベースやインターネットを利用できる「インターネットコーナー」(4席)があります。これらの席は、ご利用当日に、館内の専用端末から申込みができます。

また、研究用の個室スペースである「研究席」(9席)は、『さいたま市公共施設予約システム』ホームページ※から予約することができます。

※『さいたま市公共施設予約システム』から予約をするには、あらかじめ利用登録が必要です。



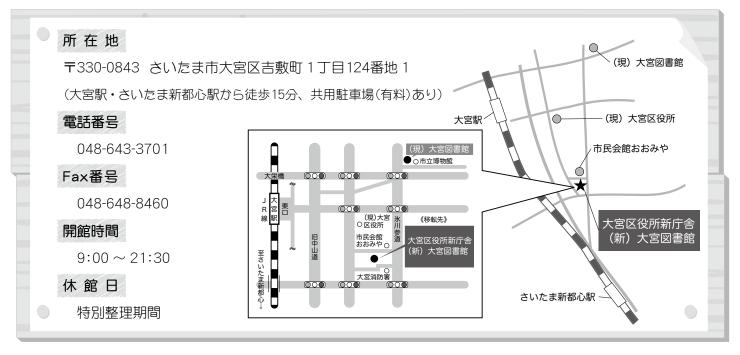


自分で貸出手続きができる「予約資料コーナー」

2階にある「予約資料コーナー」には、さいたま市 図書館では初めて、予約した資料の貸出手続きを自分 で行うことができるシステムを導入します。

貸出手続きの手順は次のとおりです。カウンターで の手続きは必要ありません。

- ①「予約参照機」に利用者カードをかざします
- ②用意された資料のタイトルと、「予約資料コーナー」 内の棚の中でその資料が置いてある位置が印字され た、レシートが出力されます
- ③「予約資料コーナー」内の棚から資料を探して取り 出します
- ④自動貸出機で資料の貸出処理をします





図書館メールマガジン

毎月1日に配信している図書館メールマガジンを ご存知でしょうか?

メールマガジンでは、図書館からのお知らせやイ ベント・書籍・図書館刊行物などの情報を掲載して います。

ぜひ、図書館ホームページからご登録ください。

過去に掲載した記事 ………

- ・大宮盆栽美術館などの市の施設を紹介!
- さいたま市にゆかりのある人物を紹介!
- ・映像化した作品の原作小説を紹介!
- ※その他、本や読書、市の事業などに関する 情報をお届けしています。



《登録方法》 さいたま市図書館トップページ 〉図書館の刊行物

〉メールマガジン 〉メールアドレス登録

《URL》 https://www.lib.city.saitama.jp/ommmenu

第19回

現代短歌 新人當

さいたま市が主催し、市民の文 学活動の充実と日本現代短歌界の 振興を目的に、歌壇に新風をもた らす歌人を表彰してきた「現代短

歌新人賞」。その第19回受賞作が田口綾子さんの『かざ ぐるま』(短歌研究社2018年刊) に決まりました。

「田口綾子歌集『かざぐるま』は面白い作が多く、その面 白さは実に多様であり、作者の境遇、職場、家庭生活などに 裏うちされた実感があり、しかも、先人の作品を広く学んだ 上の作と思われ、受賞にふさわしかった。」

(選考委員講評 さいたま市ホームページより)

受賞作品や選考過程については、雑誌「ミ ヤス | 2019年3月号(文化出版局) に記事が 掲載されます。さいたま市図書館でも所蔵し ていますので、ぜひご覧ください。



『かざぐるま』 たぐち あやこ田口 綾子/著 短歌研究社 2018年



南浦和図書館・大宮東図書館・与野南図書館は、施設修 繕のため休館していましたが、右記のとおり開館します。 ご利用のみなさまにはご不便をおかけしました。 今後とも、さいたま市図書館をよろしくお願いいたします。

●南浦和図書館…3月8日働から

●大宮東図書館…3月20日例から

●与野南図書館…4月 1日側から

編集:さいたま来ぶらり通信編集委員会 発行:さいたま市図書館

https://www.lib.city.saitama.jp/ 携帯電話用 https://www.lib.city.saitama.jp/m/ (下のQRコードを読み込んでください)

北浦和図書館 832-2321 馬宮図書館 625-8831 与野図書館 853-7816 桜 図 書 館 858-9090 東浦和図書館 875-9977 橋 分 館 625-4319 与野南図書館 855-3735 大久保東分館 853-7100 687-8301 美 園 図 書 館 764-9610 春野図書館 西 分 館 854-8636 北図書館 669-6111 大宮図書館 643-3701 大宮東図書館 688-1434 岩 槻 図 書館 757-2523 宮原図書館 662-5401 桜木図書館 649-5871 七里図書館 682-3248 岩槻駅東口図書館 758-3200 武蔵浦和図書館 844-7210 片柳図書館 682-1222 大宮西部図書館 664-4946 岩槻東部図書館 756-6665 南浦和図書館 862-8568

> TEL 048-871-2100 事務局:中央図書館 浦和区東高砂町11-1

★★編集後記★★ これまで 12 年余にわたり走り続けてきた、移動図書館 車『宝くじ号』は、新しい『あじさい号』にバトンを託し、その役目を終えます。 ありがとう、おつかれさまでした。 次回発行予定:8月15日(年3回発行)



もっと身近に、 っとしあわせに

